

《社員が安心してAIを使える社内体制とは》

AI活用社内ルールの作り方

～「使っていいの？」をなくす、AI導入の落とし穴～

「従業員が勝手にAIを使っても大丈夫か」「個人情報漏れないか」「誤情報を使った場合の責任は誰か」――中小企業経営者の多くが抱えるこの不安は、AIだけでなく「職場のルールづくり」や「コミュニケーション設計」にも関わる問題です。ルールがないから社員は不安で聞けない。聞けないから勝手に使う。勝手に使うからリスクが生まれる――この悪循環を断ち切るには、技術だけでなく「伝え方・ルールの作り方」も重要です。本講座では20年間、職場のコミュニケーション設計を現場で見続けてきた講師だからこそ語れる「社員が安心して動ける環境づくり」とAIルール整備の手法を解説いたします。AIは今後不可欠な技術です。「活用しながらリスク管理する」体制を見据え、実践知識満載の講座にぜひご参加ください。

令和8年 | 11月4日(水)

14:00～16:00

【講座内容】

- AI活用で「二極化」が始まっている
「使う企業」と「使わない企業」の生産性の差
社員が使えない本当の理由―技術より「心理的安全性」の問題
- 中小企業が直面するAIリスクの実態
情報漏えい・著作権・誤情報―本当に怖いリスクの整理
「悪意なく引き起こすリスク」を減らす考え方
大企業のルールをそのまま使いにくい理由
- 社員が「使っていい」と感じる環境のつくり方
現場目線の「新ツールが現場に定着する組織・しない組織」
ルールは「禁止リスト」ではなく「使い方ガイド」として作る
社員への伝え方―「管理」ではなく「一緒に考える」スタンス
- 今日から使える社内AIルールひな形
中小企業向けシンプル3原則
何を入力してはいけないか、自分で判断できるようにする方法
ルールの更新・見直しの頻度と方法
- まとめ+Q&A

〈主催〉福島商工会議所

TEL:024-536-3900 FAX:024-525-3566



講師：水下 和樹 氏

株式会社かつき 代表取締役

約20年間、東証プライム上場の株式会社アルプス技研に在籍し、機械設計エンジニアとして6社・延べ11部署に客先常駐。常に「外から来た技術者」として、異なる企業文化・ルール・人間関係のなかで成果を求められ続け、職場のコミュニケーションや、技術者と管理職の“すれ違い”を現場の内側から見てきた。「優れた知識や技術も、現場に伝わり、使われて初めて価値になる」――その実感から、技術と現場、経営者と社員のあいだにあるギャップを埋めるべく株式会社かつきを設立。“元エンジニア”として技術がわかり、“自ら実践してきた経営者”として現場もわかる立場から、中小企業向けに、生成AI・DX活用と組織コミュニケーションを「現場が本当に使える形」に翻訳して伝えている。

- ◆会 場:福島商工会議所 会議室
(福島市三河南町1-20 コラッセふくしま8階)
- ◆受講料:無 料
- ◆定 員:30名 (先着順)

＜申込方法＞
下記申込欄に必要事項をご記入いただき、
FAXまたは二次元コードにてお申込みください。

11/4(水)「AI活用社内ルールの作り方」参加申込書

※切り取らずにFAXしてください。

事業所名		TEL	
業 種	製造・建設・卸売・小売・サービス・その他	FAX	
受講者名	①	②	

※ご記入頂いた情報は主催者からの各種連絡・情報提供のために利用する他、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。